

公益社団法人日本ユネスコ協会連盟「ユネスコ協会SDGs活動助成事業」

第10回ESD～SDGs実践発表会

～ 一人の先生の学びが、100人の児童生徒の学びにつながる ～

各 位

持続可能な社会構築のために、SDGs 17の目標が示されています。

持続可能な社会実現のために、今我々一人一人がその目標達成のために努力することが求められております。

また、将来にわたっての目標達成を目指すために、持続可能な社会構築の担い手を育てる学校教育が重要な位置を占めていると思われます。

市川市内の学校教育においてどのような実践が行われているのか、その一部を紹介するのが上記の「第10回ESD～SDGs実践発表会」です。

学校の先生、一般社会人どなたでも参加できますので、別紙1をご覧の上、紙2にてお申し込みください。

2025年12月

市川市ユネスコ協会

会長 吉岡 昭一

別紙 1

公益社団法人日本ユネスコ協会連盟「ユネスコ協会SDGs活動助成事業

第10回ESD～SDGs実践発表会

～ 一人の先生の学びが、100人の児童生徒の学びにつながる ～

実践発表会で意見交換に参加し学びを深めませんか

1. 日 時 令和8年1月19日（月） 13:30～16:30

受付 13:00～

2. 会 場 市川教育会館 3階多目的ホール

住所 市川市南八幡1-10-19

3. 主 催 市川市ユネスコ協会

4. 後 援 市川市教育委員会（申請中）

5. 発表者及びその概要

	発 表 者	発 表 概 要
1	市川市立 大野小学校教員 5年生の実践	<ul style="list-style-type: none">・ 出前授業（だし教室、スナックスクール、お米の授業）・ 米づくり体験（みどりのみずがき隊）・ 残飯、残菜調査（給食）・ フードロス対策（近隣の事業所）・ 自家米を使った炊飯 おにぎりコンテスト・ 自家米を使ったもちつき体験学・ 残飯、残菜が減るメニューを開発してフードロス削減のための啓発活動を行う <p>◎関連SDGs 2番、3番、12番、14番、15番</p>

2	市川市立 鶴指小学校教員 5年生の実践	<ul style="list-style-type: none"> ・災害の種類について、4年生の学習を想起話しながら話し合う。 ・千葉商科大学と連携し、災害の時にどんな行動をとるといいのか学ぶ ・「そなエリア」に行き、首都直下地震が起こった時を想定した体験活動をする ・実際に災害があったと想定し、体育館を避難所に見立てた体験をする ・災害にあったときに、生き残る方法を考え、実行できるような体験を学校で作る <p>◎関連SDGs 11番</p>
3	市川市立 稲越小学校職員 6年生の実践	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が就きたい職業について調べる ・様々な職業の方から話を聞く ・インタビューを通し、働くことの良さ、仕事のやりがいを知る ・職業を調べる中で、ジェンダー格差等がないか調べる <p>◎関連SDGs 5番、8番、10番</p>

6. 参加申し込み及びお問い合わせ

(1)参加申し込み 締め切りを令和8年1月7日（水）とさせていただきます。

別紙2	<u>に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。</u>
-----	------------------------------------

FAX 番号 047-378-0976 藤村宛て

(2)問い合わせ先

市川市ユネスコ協会 ユネスコスクール担当理事 藤村忠夫

携帯 090-7243-0631

別紙2

送付先 ユネスコスクール担当理事 藤村宛

FAX 番号 047-378-0976

1. 学校の先生

所 属 _____ 学校

電話番号 _____

「第10回ESD～SDGs実践発表会」参加申込

	職 名	参 加 者 氏 名
1		
2		
3		

2. 一般社会人

「第10回ESD～SDGs実践発表会」参加申込

	参加者指名	電話番号
1		
2		
3		

3. 締め切り 令和8年1月7日（水）